

慶應義塾大学外科学教室益田悠貴先生（90期相当）が日本胆道学会国際交流奨励賞受賞しました



国際学会で発表された胆道に関する演題で、胆道病学の発展に寄与する優秀な演題に対し授与される賞です。尾島と久保田が研究指導を行い、益田先生の根気強い研究の成果を2023年10月にコペンハーゲンで開催された31st United European Gastroenterology Weekにて報告しました。

対象演題は「Hilar cholangiocarcinoma without macroscopic mass formation classified into extrahepatic cholangiocarcinoma based on molecular pathologic studies」で、発生学的に異なる肝内胆管と肝外胆管が接合した肝門部領域に生じた胆管癌の原発巣同定法に対する報告です。近年の分子病理学的研究から、原発部位ごとにドライバー遺伝子が異なることが明らかになり、未だ明確な肝門部領域に生じた胆管癌の原発部位同定方法を示した研究報告は、成果は診断学のみならず実臨床の治療戦略に大きく資すると考えます。（尾島）

分子病理学的な検討による 肝門部胆管癌の原発部位同定の試み

益田悠貴^{1,2,3}、尾島英知^{3,4,6}、久保田直人^{3,4}、北郷実¹、柴田龍弘⁶、江崎稔⁵、北川雄光¹

1. 国家公務員共済組合連合会 立川病院 外科
2. 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科
3. 慶應義塾大学医学部 病理学教室
4. 栃木県立がんセンター 研究所分子病理分野
5. 国立がん研究センター 中央病院 肝胆膵外科
6. 国立がん研究センター がんゲノミクス研究分野